

3月報告書

常陸太田市 地域おこし協力隊
ぶどう栽培の担い手 鈴木 駿也

行った主な活動

主枝の紐縛り

今年新しく伸ばした枝と、過去に縛った紐がキツくなっていた部分を、枝がまっすぐになるように麻紐でパイプに沿わせて縛った。

曲がっている枝も多く、全体をまっすぐにするのはかなり難しかった。

皮剥き

樹と皮の間で虫が越冬している可能性があるため、樹に残っている古い皮をナイフで剥いた。巨峰系の品種は皮がボロボロで剥きやすい、シャインマスカットはくっついていて剥きづらいなど品種によって違いがあるのが面白いと思った。



雨除けハウスのビニール張り

雨除けのビニール張りは今回が初めての経験だったので、動きに慣れるまでに時間がかかった。特に風が強い日は、ビニールが煽られてしまって留めるのが大変だった。

ビニール張りは、各地域で決まったやり方と流れがあり、それぞれのメリットとデメリットがあって勉強になった。



活動を行った感想など

ビニール張りは1人では難しく、自分の畑のビニールを張り替える場合は人手を借りる必要がある。忙しい時期に人の時間を借りるわけなので、スピーディーに仕事が進むように事前の段取り、指示出し、気遣いもしなければいけない。とても大変なので、研修のうちに全体の流れや細かいポイントをしっかり抑えておくようにする。

今後の目標など

- ・新しい研修先が変わったので、また一からいろいろな知識を吸収していきたい。
- ・耕作放棄地を借りることができたので、整備を進める。

